

サイトライセンスソフト・ダウンロードシステムの稼働状況

杉谷 賢一 上野陽子 木田健 林恵里 辻一隆 島本勝
総合情報基盤センター

[概要]

本学全体でサイトライセンス契約をしているソフトウェアを、CAS 認証を通して個人でダウンロードできるシステムを提供しています。2012 年度の運用状況等について報告します。

1 サイトライセンス契約しているソフトウェア

現在、ウィルス対策ソフトである「F-Secure」と Microsoft Office 互換の Office ソフトである「StarSuite」のサイトライセンス契約を行っています。これらのソフトウェアは、大学所有の PC だけでなく、本学の学生さんや教職員の皆さんが個人で所有されている PC にもインストールして利用することができるライセンスとなっています。上記以外にも数式計算ソフトである「Mathematica」も、サイトライセンス契約を行っていますが、こちらは大学所有の PC のみで利用可能ですので、利用申し込みは別の専用ページで行っています。

2 ソフトウェアのバージョンアップ

これらのソフトは不定期にバージョンアップが行われますが、その都度新バージョンのバイナリやアップデータを入れ替え、最新のソフトウェアを提供で

きるようにしています。

2012 年度のバージョンアップとしては、「F-Secure」に関して、次のようなことがありました。

- Windows クライアント版のメジャーバージョンが 9 から 10 に上がった
- Windows クライアント版が Windows 8 対応になった
- Linux サーバ及びクライアント版のバージョンが 9.11 から 9.20 に上がった
- Linux ゲート版のバージョンが 4.07 から 4.10 に上がった

これらのバージョンアップがあった際には、ダウンロードサイトの内容を更新後すぐに、ご利用中の登録ユーザの皆様にメールで更新情報をお伝えしております。

3 ダウンロード状況

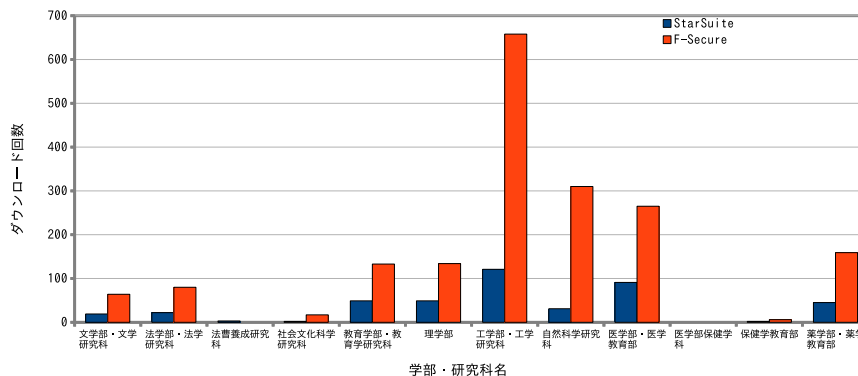


図 1: 学部・研究科別のダウンロード回数

実際にダウンロードされた方々の情報を専攻・学部別にまとめたのが図1です。

2010年度までは、一般的に StarSuite のダウンロード数の方が、F-Secure のそれより多くなっていました。それは、学部1年次の必修科目である情報基礎Aで、StarSuite を利用した課題の提出が求められているからです。ところが、2011年度からは、情報基礎で利用する Office ソフトを StarSuite から OpenOffice.org に変更したため StarSuite の利用者は大幅に減少しました。

ただ、いまだに StarSuite のダウンロードがそれなりの数あるのは、F-Secure をダウンロードした時にすでにダウンロードしてきているのか、あるいは、学部2年次以上の学生さんが OpenOffice.org の存在を知らず、ダウンロードしているのではないかと考えられます。

ところで、両ソフトウェアは、一つのアプリケーションではなく、OS や用途により複数のアプリケーションで構成されています。そこで、その種類によるダウンロード回数の状況を示します。

まずは、StarSuite の状況を図2に示します。

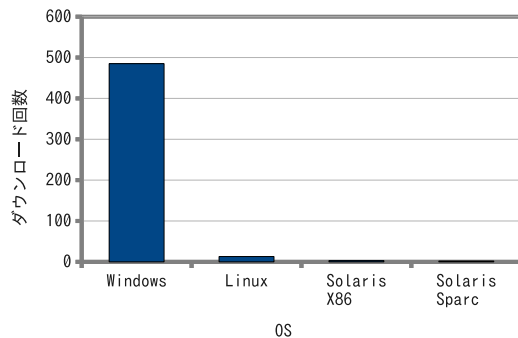


図2: StarSuite のダウンロード回数

StarSuite は、上図に示しますように、OS により Windows、Linux、Solaris for IntelCPU (x86)、Solaris for sparc 用の4つのパッケージに分かれています。当然、学内の大半のPCがWindowsですので、それがそのまま現れた結果になっています。

ただ、上図を見るとLinuxをご利用のユーザがそ

れなりにいらっしゃるのことがわかります。Solaris に関しては、最近のバージョンでは StarSuite が OS に始めから含まれているため、ほとんどダウンロードされていない状況です。

次に、F-Secure についてのダウンロード状況です。

F-Secure は、通常の Windows クライアント版以外にも、Windows サーバ版や Linux 版、ならびに Linux Gateway 版などが用意されています。ここでも、図3に示すように Windows クライアント版が圧倒的多数を占めています。

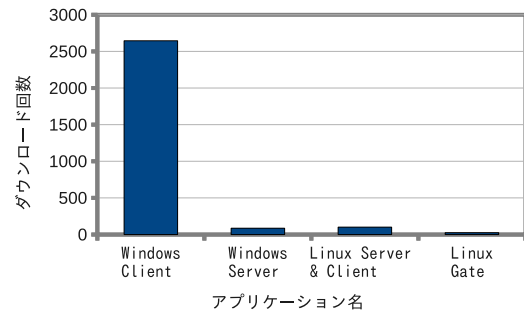


図3: F-Secure のダウンロード回数

4 StarSuite のサポートについて

StarSuite は、Ver.6の時に、無償サイトライセンス契約を Sun Microsystems 社と結びましたが、Ver.9からは、会社の方針の変更でその契約が継続できなくなりました。さらに、Sun Microsystems 社が Oracle 社に吸収されてからは、現在利用中の Ver.8 のアップデートも有償になってしまいました。

そのため、今後は、StarSuite から Openoffice.org や LibreOffice へ移行することをお勧めする予定です。それは、単に StarSuite のアップデートを入手できないからだけでなく、最新バージョンの Openoffice.org や LibreOffice が安定しているうえに、有用なプラグインが各種提供されているからです。また、Mac用の Openoffice.org や LibreOffice も、通常的环境(ネイティブモード)で動くようになり、汎用性が高くなっています。